

株式会社稲岡 環境行動計画

取組方針

株式会社稲岡は、主に建設業を営んでおりますが、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするため、社員一人一人が環境に対する意識を高め、環境に配慮した行動に取り組み、豊かな自然を次世代へ引き継ぐために貢献いたします。

環境行動指針

私たちは、事業保全活動の取り組みとして、以下の行動に取り組みます。

- ① 事業活動中での省エネルギーと資源の利用
- ② 現場部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成23年4月1日

株式会社稲岡

代表取締役 稲岡 穂子

3 環境負荷の低減目標

平成24年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも平成22年度です。)

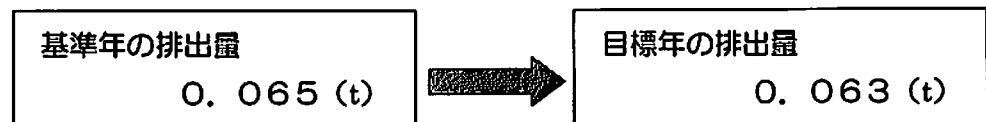
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量を2%削減する



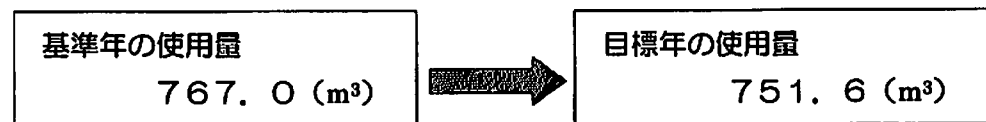
一般廃棄物の排出量を2%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を2%削減する



【目標4】 水使用量を2%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(車両での取組)

- ・ 車両の定期点検・整備を励行する
- ・ エコカー（低燃費・低公害車）の購入を推進する
- ・ アイドリングストップを促進する
- ・ 急発進・急加速・ムラのない運転を行う
- ・ 作業員移動時は乗り合わせを実施する
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

(事務部門での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時28度、暖房時20度）に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ エアコンの使用期間中は、こまめにフィルターを清掃する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ・ 資材は計画的に適正量の発注に努める
- ・ 再タイヤなど再生素材を活用する
- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 詰め替え用製品、簡易包装の製品を優先的に購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する
- ・ シュレッダーの使用を機密文書に限る

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める
- ・ 印刷ボタンを押す前に、画面上での確認を徹底する

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 車両は、事前に泥などを取り除いて水洗浄する
- ・ 雨水を利用する
- ・ 水道配管からの漏水を定期的に点検する

【取組5】 その他の取組

- ・ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を徹底する
- ・ 物品は石川県リサイクル認定製品から優先的に購入する
- ・ 敷地内等の緑化を行う

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、定期的に取り組目標の進捗状況と具体的な取り組みの実施状況をチェックします。